TOSHIBA　　２Ｂ７０１－８１５ＪＡ＊Ｄ

穿刺アダプタ・水袋・カプラ用 洗浄・消毒・滅菌ガイド

このマニュアルは、超音波プローブ用穿刺アダプタ・水袋・カプラの洗浄・消毒・滅菌の手順についてまとめたものです。穿刺アダプタ・水袋・カプラの使用に関する注意事項、および接続可能な超音波プローブの詳細につきましては、それぞれの取扱説明書を参照してください。

安全上の注意

１．シグナルワードの定義

この取扱説明書では、安全に関する事項について、「危険、警告、注意」というシグナルワードを使用しています。それぞれのシグナルワードとその意味は次のようになっています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

シグナルワード	意　　味
⚠危険	この警告に従わないと、死亡または重傷を招く差し迫った危険な状況を示しています。
⚠警告	この警告に従わないと、死亡または重傷を招く可能性がある潜在的に危険な状況を示しています。
⚠注意	この警告に従わないと、軽傷または中程度の傷害を招くことがある潜在的に危険な状況を示しています。
注意	この警告に従わないと、財産の損害を引き起こすおそれがある状況を示しています。

２．安全上の注意

穿刺アダプタ、水袋またはカプラのフレーム、プレートの洗浄・消毒・滅菌を行う場合は、患者および操作者の安全を守るために次の項目をお守りください。

⚠警告:
穿刺の前後には、必ず穿刺アダプタを洗浄し、滅菌してください。滅菌しないで使用すると、穿刺アダプタが感染源になるおそれがあります。

⚠注意:
１．　洗浄・消毒・滅菌について

1)　感染防止のため、以下の内容をお守りください。
・保護手袋を着用してください。
・消毒・滅菌を行う場合は、滅菌済みの保護手袋を着用してください。
・保護手袋は、洗浄･消毒･滅菌ごとに交換してください。
・検査前後には、水袋またはカプラのフレーム、プレートを洗浄し、消毒または滅菌してください。

2)　薬液による洗浄を行った後は、浄化水で十分に洗浄してください。
また、薬液による消毒を行った後は、滅菌水または脱イオン水で十分に洗浄してください。残留した薬液は人体に有害です。

3)　ガス滅菌・ガス消毒を行った後は、エアレーションを行い、十分にガス抜きをしてください。残留したガスは人体に有害です。

4)　洗浄・消毒・滅菌の効果につきましては保証できません。薬品メーカにお問い合わせください。

5)　感染防止のため、薬品の有効性については、それぞれの薬品の説明書に記載されている基準（有効期限、使用回数、変色、有効性テストキットを使用した結果など）に基づいて判断してください。

6)　このガイドに記載した薬品・方法以外では洗浄・消毒・滅菌しないでください。正しく洗浄・消毒・滅菌されないおそれや製品が故障するおそれがあります。

7)　洗浄・消毒・滅菌の条件（温度や圧力など）は、使用する製品や薬品によって異なります。また、製品や薬品によっては、消毒や滅菌の工程では使用できません。詳細な条件は次ページの表を参照してください。

穿刺アダプタ・水袋・カプラの洗浄

《使用器具：保護手袋、洗浄剤、浄化水、清潔なやわらかい布やガーゼ、
使い捨てスポンジ*、使い捨ての柔らかいブラシ》
＊ 使い捨てスポンジは、研磨剤の含まないものを使用してください。

(1)　感染防止のため、保護手袋を着用します。
保護手袋は洗浄のたびに交換してください。

(2)　分解可能な部品がある場合は、分解する又は分解されていることを確認してください。分解可能な部品の詳細は、穿刺アダプタ・水袋・カプラの取扱説明書を参照してください。

(3)　穿刺アダプタ、水袋またはカプラのフレーム、プレートに付着した有機物（体液、血液など）を、浄化水で洗い流します。
このときに、水袋には使い捨てスポンジを使用できます。水袋の膜は極めて薄いため、強い力を加えないでください。
穿刺アダプタまたはカプラのフレーム、プレートには使い捨てスポンジ、使い捨ての柔らかいブラシを使用できます。ただし硬いブラシは使わないでください。穿刺アダプタ・またはカプラのフレーム、プレートを傷つけるおそれがあります。使い捨ての柔らかいブラシで穿刺アダプタのニードルガイド内部を清掃してください。
スポンジ、ブラシは洗浄のたびに交換してください。スポンジ、ブラシが感染源になるおそれがあります。

(4)　次ページの表に示した洗浄剤に穿刺アダプタ、水袋またはカプラのフレーム、プレートを浸漬し、残留した有機物が溶解または取り除かれるようにしてください。
必要により使い捨てスポンジ、使い捨ての柔らかいブラシを使用してください。
穿刺アダプタのニードルガイド内部にも洗浄剤が行き届くようにしてください。
乾燥した有機物が付着しているときは、浸漬時間を延長してください。

(5)　穿刺アダプタ、水袋またはカプラのフレーム、プレートの表面に残留した有機物、薬液を、浄化水を用いて除去します。

(6)　清潔なやわらかい布やガーゼまたはエアブローで、穿刺アダプタ、水袋またはカプラのフレーム、プレート表面の水を拭き取り乾燥させます（穿刺アダプタのニードルガイドの内部も含む）。
乾燥させるときに穿刺アダプタ・水袋およびカプラのフレーム、プレートを加熱しないでください。
有機物、薬液の残留物が、十分に除去されたことを確認してください（穿刺アダプタのニードルガイドの内部も含む）。

(7)　薬液の詳しい取り扱いについては、薬品の説明書を参照してください。
薬液の効果を保つために、薬液の濃度の確認、交換時期、使用温度などの条件を守ってください。薬液の有効性については、薬品の説明書に記載されている基準（有効期限、使用回数、変色、有効性テストキットを使用した結果など）に基づいて判断してください。

(8)　穿刺アダプタまたはカプラのフレームとプレートに、破損、変形、剥離、動作不良がないことを確認します。
水袋に破損、変形、剥離などがないことを確認します。

水袋・カプラの消毒

消毒の前に、水袋・カプラのフレームとプレートを洗浄しておいてください。

《使用器具：滅菌済みの保護手袋、消毒剤、滅菌水または脱イオン水、
滅菌済みの布やガーゼ》

(1)　感染防止のため、滅菌済みの保護手袋を着用します。
保護手袋は消毒のたびに交換してください。

(2)　次ページの表に示した消毒剤を使用して水袋またはカプラのフレームとプレートを消毒します。

●薬液消毒の場合

(a)　消毒を行なった後は、水袋またはカプラのフレームとプレートの表面に残留した薬液を、滅菌水または脱イオン水を用いて除去します。使用された滅菌水または脱イオン水は、繰り返し使用しないでください。

(b)　滅菌済みの布やガーゼまたはエアブローで、水袋またはカプラのフレームとプレートの表面を拭き取り乾燥させます。乾燥させるときに水袋またはカプラのフレームとプレートを加熱しないでください。
有機物、薬液の残留物が、十分に除去されたことを確認してください。
なお、薬液の詳しい取り扱いについては、薬品の説明書を参照してください。

●ホルマリンガス消毒の場合

(a)　密封容器内にプローブまたはカプラのフレームとプレートと消毒剤を入れて、消毒します。

(b)　消毒を行なった後は、エアレーションを行い十分に水袋またはカプラのフレームとプレート表面のガスを除去します。
なお、消毒剤の詳しい取り扱いについては、薬品の説明書を参照してください。

(3)　薬品の効果を保つために、薬品の濃度の確認、交換時期、使用温度などの条件を守ってください。薬品の有効性については、薬品の説明書に記載されている基準（有効期限、使用回数、変色、有効性テストキットを使用した結果など）に基づいて判断してください。

(4)　水袋に破損、変形、剥離などがないことを確認します。
カプラのフレームとプレートに破損、変形、剥離、動作不良などがないことを確認します。

穿刺アダプタ・水袋・カプラの滅菌

滅菌の前に、穿刺アダプタ、水袋またはカプラのフレームとプレートを洗浄しておいてください。

《使用器具：滅菌済みの保護手袋、滅菌剤》

＊ 穿刺アダプタ、水袋またはカプラのフレームとプレートの種類によっては滅菌できなかったり、条件が異なる場合があります。

(1)　感染防止のため、滅菌済みの保護手袋を着用します。
保護手袋は滅菌のたびに交換してください。

(2)　水袋を滅菌するときは、水袋内の水を排出してから行ってください。

(3)　次ページの表に示した薬品を使用して穿刺アダプタ、水袋またはカプラのフレームとプレートを滅菌します。
＊ 穿刺アダプタ、水袋またはカプラのフレームとプレートを滅菌用パッキングケースに入れた状態で滅菌器に入れてください。

(4)　高圧蒸気滅菌の場合、プリバキュームによる水蒸気加熱を３回行った後、滅菌します。（滅菌温度：134℃、保持時間：18 分）。
滅菌後は、乾燥させます。

(5)　ガス滅菌を行った後は、エアレーションを行い、十分に穿刺アダプタ・水袋またはカプラのフレームとプレートの表面のガスを除去します（過酸化水素プラズマ滅菌のときは不要です）。

(6)　穿刺アダプタまたはカプラのフレームとプレートに、破損、変形、剥離、動作不良がないことを確認します。
水袋に破損、変形、剥離などがないことを確認します。

使用に関する注意事項

- 保護手袋を着用してください。
- 消毒・滅菌を行う場合は、滅菌済みの保護手袋を着用してください。
- 保護手袋は、洗浄・消毒・滅菌ごとに交換してください。
- 薬液による洗浄後は、浄化水で十分に洗浄し、乾燥させてください。
- 薬液による消毒後は、滅菌水または脱イオン水で十分に洗浄し、乾燥させてください。

洗浄・消毒・滅菌の効果／有効性について

- 洗浄･消毒・滅菌の効果については、薬品メーカにお問い合わせください。
- 薬品の有効性については、各薬品の説明書に記載されている基準に基づいて判断してください。

			使用可能薬品														
			洗　浄		消　　毒									滅　　菌			
	薬品名		酵　素		グルタールアルデヒド		オルトフタルアルデヒド	逆性石鹸		アルコール	イソプロピルアルコール	ヨウ素	過酢酸	ホルマリンガス*2	エチレンオキサイドガス*2	水蒸気	過酸化水素プラズマ*4
	商品名		サイデザイム™	ラピッドマルチエンザイムクリーナ	サイデックスプラス®28 3.5%液	ステリハイド®	ディスオーバ™	オスバン®（10%/V%）	ハイアミン®（10%/V%）	消毒用エタノール	70%イソプロピルアルコール	ネオヨジン®液	過酢酸製剤アセサイド® 6%消毒液	エフゲン™	ノンバクト™ E	高圧蒸気滅菌器	低温プラズマ滅菌器 STERRAD® 50、100S、200、NX
	販売元		ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)	スリーエムヘルスケア(株)	ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)	丸石製薬(株)	ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)	武田薬品工業(株)	第一三共(株)	岩城製薬(株)	丸石製薬(株)	岩城製薬(株)	サラヤ（株）	阿蘇製薬（株）	昭和炭酸（株）（滅菌器を使用）		ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)
	濃度（希釈率）		0.8W/V%（125 倍）	1W/V%（100 倍）	3.5W/V%（実用液）	2W/V%（実用液）	0.55W/V%（実用液）	0.05W/V%（200 倍）	0.1W/V%（100 倍）	80W/V%（原液）	70W/V%（原液）	0.02W/V%（50 倍）	0.3W/V%（10倍）	14%	10%(ガスボンベ式、CO_2 混合)		各滅菌器専用の過酸化水素カセットを使用してください。STERRAD 100S/200はショートサイクルを、STERRAD NXはスタンダードサイクルを選択してください。設定が必要な滅菌条件（温度、湿度、圧力、時間）はありません。
	時　間		浸漬時間 1 分	浸漬時間 10 分	浸漬時間 1 時間	浸漬時間 1 時間	浸漬時間 12 分	浸漬時間 30 分		含浸ガーゼによる拭き取りのみ	含浸ガーゼによる拭き取りのみ	浸漬時間 30 分	浸漬時間 10 分	密封器内放置 24 時間*3	作用時間：7 時間 ｴｱﾚｰｼｮﾝ時間：12 時間	保持時間 18分	
	温　度		室　温		室　温		室　温	室　温		室　温	室　温	室　温	室　温	室　温 18℃以上	罐内温度 50℃	134℃	
	湿　度		常　湿		常　湿		常　湿	常　湿		常　湿	常　湿	常　湿	常　湿	常　湿 50%以上	罐内湿度 50%		
	圧　力		常　圧		常　圧		常　圧	常　圧		常　圧	常　圧	常　圧	常　圧	常　圧	ゲージ圧：980hPa		
水袋・カプラ	機種名*5 / UACK001A		OK*1		OK*1		OK*1	OK*1		OK	OK*1	OK	OK*1	OK*1	OK*1	–	–
水袋・カプラ	UAWB-019A UAWB-020A UAWB-021A UAWB-022A		OK		OK		OK	OK		OK	OK	OK	OK	OK	OK	–	–
穿刺アダプタ	UAGL-001AHA UAGL-002AHA UAGL004A UAGL006A UAGL-015A*6 UAGV013A UAGV014A UAGV015A UAGV020A UAGV021A UAGV-023A UAGV-024A	UAGV-026A UAGV-027A UAGV-028A UAGV-029A UAGV-030A UAGV-031A*6 UAGV-032A*6 UAGV-033A*6 UAGV-034A	OK		–		–	–		–	–	–	–	–	OK	OK	OK
穿刺アダプタ	UAGV-035A UAGV-036A		OK		–		–	–		–	–	–	–	–	–	OK	OK
穿刺アダプタ（水袋付き）	UAGL-007A UAGL-008A UAGM-508A		OK		–		–	–		–	–	–	–	–	OK	OK（水袋を除く）	–

OK: 使用可能　－ : 使用不可

*1: UACK001A に組み合わせて使用するソノカプラゲル（UAWB018A）の消毒方法は、エタノールまたはネオヨジン等の含浸ガーゼによる拭き取り方法のみです。
*2: ガス滅菌・ガス消毒を行った後は、エアレーションを行い、十分に穿刺アダプタ・水袋・カプラ表面のガスを除去します。
*3: 詳細はメーカの取扱説明書を参照してください。
*4: 滅菌後、ネジの回転が固くなることがありますが、これは故障ではありません。
*5: 接続可能な超音波プローブは、穿刺アダプタ・水袋・カプラに付属の取扱説明書を参照してください。
*6: 製造販売元はコニカミノルタ株式会社、販売元は東芝メディカルシステムズ株式会社です。

Trademarks
このマニュアルには他社商標が含まれる場合があります。

製造販売業者
東芝メディカルシステムズ株式会社

© TOSHIBA MEDICAL SYSTEMS CORPORATION 2006-2015
ALL RIGHTS RESERVED

2B701-815JA*D